

## 第4章

---

### 町のいとなみ

# 1. 海のめぐみ 町の港



あじがさわまち  
鱈ヶ沢町には、2つ  
の港があるんだよ。

それぞれの港は、ど  
んな役割をもってい  
るのかな？



## (1) 港の役割

鱈ヶ沢町には、2つの港があります。鱈ヶ沢漁港と津軽港です。

鱈ヶ沢漁港は、漁業を目的につくられた港で、鱈ヶ沢地区と赤石地区に分かれています。2つの地区の漁港のうち鱈ヶ沢地区の漁港には、魚介類の鮮度を保ったまま出荷するためのさまざまな施設があります。たとえば、水あげされた魚介類を仕分けして整理するための施設。さらに、魚を冷やすための氷をつくったり、漁船の燃料を保管する施設もあります。

一方、津軽港は、船で荷物を運ぶための港「七里長浜港」として建設されました。1997（平成9）年から港の一部を使えるようになり、2018（平成30）年に完成しました。津軽港に名前が変わったのは、2019（令和元）年のことです。荷物の種類は、ほとんどが建設用の材料です。2021（令和3）年に最も多く津軽港に運ばれてきたのは石灰石です。石灰石の多くは、北海道北斗市や八戸市などの港から運ばれてきました。また、最近では中国やヨーロッパから輸入している風力発電用の部材も運ばれてきています。津軽港からは、砂や木材、セメント製品などが船に積み、国内外の港に運ばれました。

2つの港は、それぞれの役割を果たし、私たちの暮らしを支えているのです。



いわきさん  
鱈ヶ沢漁港と岩木山



おかもつせん  
津軽港で積み荷を降ろす貨物船  
【提供：津軽港利用促進協議会】

## (2) 港の活用

鱈ヶ沢漁港には、鱈ヶ沢町漁業協同組合に所属する漁師が魚介類を水あげしています。つがる市の車力漁港に水あげされた魚介類の一部も、鱈ヶ沢漁港に集められています。また、「外来船」と呼ばれる船もやってきます。外来船とは、その港に属さない地域から来た船のことです。青森県むつ市や鳥取県、島根県などの外来船が、日本海沖でつたスルメイカなどを水あげしています。港に水あげされた魚介類は、東京都の豊洲市場や北海道の札幌市場、石川県の金沢市場などで取引されています。

一方、津軽港に入港する船の多くは、貨物船です。また、年に一度、海上自衛隊の船が入港し、一般公開するなどの広報活動も行われています。

### 津軽港の取りあつかい数量



かんてい  
海上自衛隊艦艇の一般公開の様子  
【提供：津軽港利用促進協議会】



## 鱈ヶ沢漁港を見学してみよう

海に面した鱈ヶ沢町では、港を活用してさまざまな物を運んでいるんだね。

鱈ヶ沢漁港は、だれでも自由に見学することができるよ。水あげの様子が見たいなら、午前中がおすすめ（土曜日は休み）。ただし、漁協の方から漁港やお魚の話などを聞きたい場合は、行く前に鱈ヶ沢町漁協に連絡してね。

津軽港は、大きなトラックなどが出入りして危険だから、立ち入りは禁止だよ。6～10月は七里長浜公園が利用できるから、公園から港の様子をながめてみようね。



## 2. 海のめぐみ 鱒ヶ沢漁港に水あげされる魚介類



あしがさわぎょこう  
鱒ヶ沢漁港には、ど  
んな魚介類が水あげ  
されているのかな？

時期によって水あげ  
される種類が違っ  
たんだよ！



### (1) 鱒ヶ沢漁港に水あげされる魚介類

鱒ヶ沢漁港には、年間を通してさまざまな種類の魚介類が水あげされています。中には、対馬暖流にのって、鱒ヶ沢町の近海にやってくる魚介類も水あげされます。マグロやブリ、スルメイカなどです。対馬暖流は、沖縄県の南西の東シナ海から日本海を北に向かう海水の流れで、対馬海流とも呼ばれます。

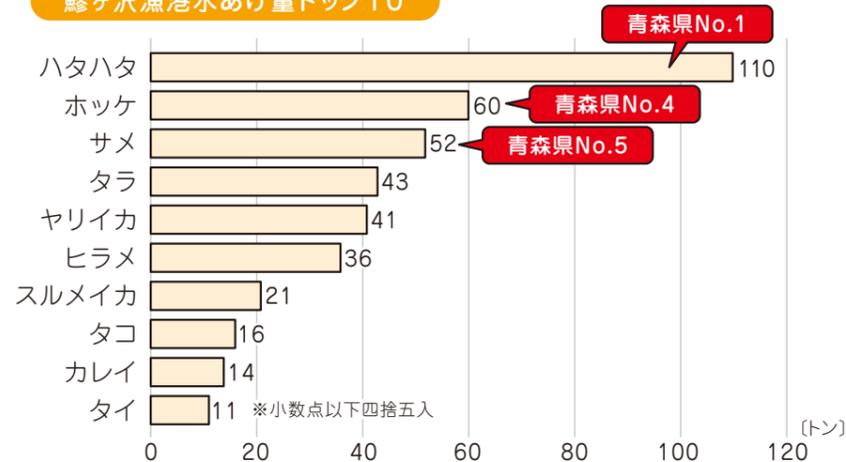
2021（令和3）年の1年間に、鱒ヶ沢漁港に約549トンの魚介類が水あげされました。その中で最も多く水あげされたのは、ハタハタです。次に多く水あげされたのは、ホッケ。そして三番目に多かったのは、サメです。

一方、水あげされる魚介類の中には、量は少なくても、高い価格で取引されたものもあります。アワビ、エビ、カニなどが代表的な魚介類です。

こうした魚介類の種類や量は、その年によって変わります。その理由の一つは、海水の温度とされています。水温が高くなったり、低くなったりすることで、水あげされる魚介類の種類や時期、量などが変わってくるのです。

日本海は、対馬暖流が流れこむ豊かな漁場なのです。

#### 鱒ヶ沢漁港水あげ量トップ10



【2021年 青森県海面漁業に関する調査結果書より】

#### 高い価格で取引された魚介類

1位	アワビ
2位	エビ
3位	カニ
4位	ヤリイカ
5位	メバル
6位	ナマコ
7位	マグロ
8位	サクラマス
9位	サケ
10位	ババガレイ

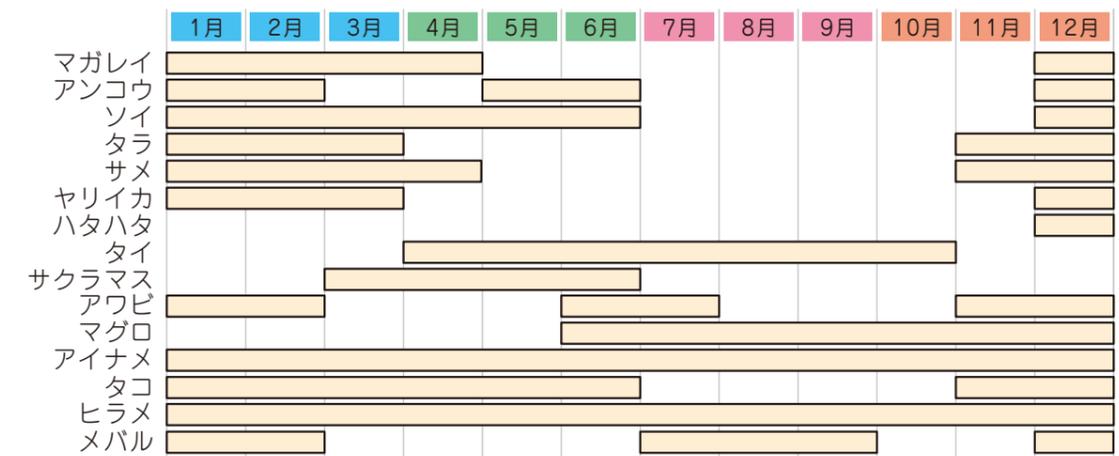
### (2) 魚介類の水あげ時期の違い

鱒ヶ沢漁港に水あげされる魚介類の種類は、時期によって違います。一年中水あげされる種類と、時期によって水あげされる種類があります。

まず、一年中水あげされる代表的な種類は、ヒラメやアイナメなどです。時期によって水あげされるのは、マグロやヤリイカ、ハタハタなどです。マグロは、6月ごろから冬にかけて、対馬暖流にのって近海にやって来ます。ヤリイカの多くは、冬から春にかけて、産卵のために太平洋から津軽海峡を通過してやって来ます。一方、ハタハタは、もともと日本海の深さ約150~400mに生息しています。12月ごろに水あげされるのは、産卵のために約2~10mの深さまで上がってくるからです。

時期によって種類が違う理由は、対馬暖流にのって回遊して来たり、産卵のために鱒ヶ沢町の近海にやって来る魚介類がいるからです。また、魚介類をとりすぎないように、種類によって水あげする期間を決めるなどの取り組みも行われています。

#### 鱒ヶ沢漁港に水あげされる主な魚介類の水あげ時期



【2021年 鱒ヶ沢町漁業協同組合調べ】



#### 魚介類の水あげ時期を覚えましょう

鱒ヶ沢町が面する日本海には、対馬暖流が流れているんだよ。鱒ヶ沢町の近海には対馬暖流にのって南の方からいろんな魚がやって来るんだ。鱒ヶ沢漁港に水あげされる魚介類の中で最も量が多いのは、ハタハタ。青森県内でも一番なんだよ。



そして魚介類は、種類によって水あげ時期が違うんだよ。対馬暖流にのって回遊して来たり、産卵のために鱒ヶ沢町の近海にやって来る魚介類がいるからなんだ。

鱒ヶ沢漁港に、いつ、どんな魚介類が水あげされるか覚えておこうね。

# 3. 山のめぐみ 町の森林



森林には、持ち主がいて、民有林と国有林に分けられるんだよ。

鱒ヶ沢町の森林は、人工林よりも天然林が広いんだよ。



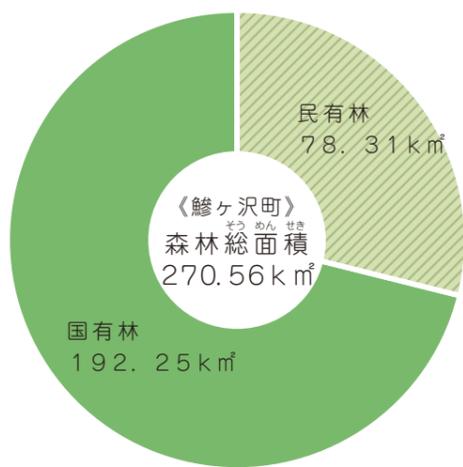
## (1) 民有林と国有林

青森県の森林資源調べによると、鱒ヶ沢町の森林の広さは、2021（令和3）年現在、270.56 km<sup>2</sup>です。町の面積の約79%をしめます。森林は、木材や山菜などのめぐみをもたらします。また、土砂災害や地球温暖化を防ぐ役割を果たしています。私たちの暮らしと深いつながりがある森林には、それぞれに持ち主がいます。森林の持ち主について見てみましょう。

森林は、持ち主によって民有林と国有林に分けられます。民有林は、持ち主が個人や市町村、会社の森林です。一方、国有林は、国が持ち主です。町の森林のうち、民有林は約29%の78.31 km<sup>2</sup>。国有林は、約71%の192.25 km<sup>2</sup>です。町の森林を持ち主で比べてみると、民有林よりも国有林が広いのです。

町の国有林の多くは、森林の奥地に広がっています。白神山地のうち、世界自然遺産に登録されたエリアは、全てが国有林のエリアです。

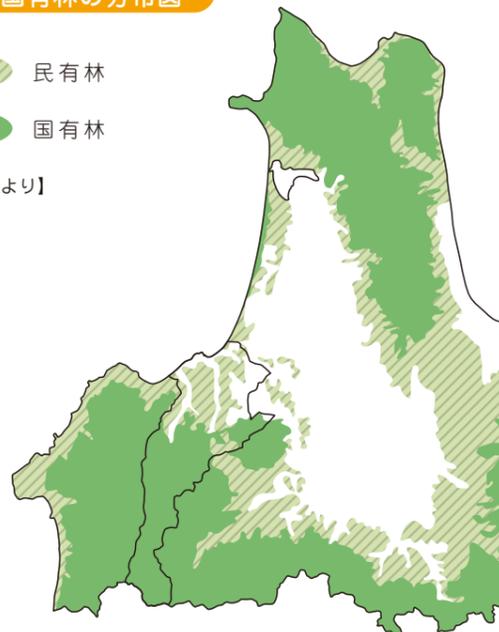
鱒ヶ沢町の民有林と国有林の広さ



【青森県より】

民有林と国有林の分布図

民有林  
国有林  
【青森県より】



## (2) 人工林と天然林

森林は、持ち主によって民有林と国有林に分けられますが、森林の成り立ちによって、人工林と天然林にも分けられます。人工林は、人の手で苗木を植え、育てている森林です。一方、天然林は、種などが自然に発芽して森林のもつ力で自然に育った森林です。

鱒ヶ沢町の森林のうち、人工林は約37%の98.98 km<sup>2</sup>です。天然林は、約60%の162.76 km<sup>2</sup>。町の森林の半分以上を、天然林がしめています。

天然林の種類は、ほとんどがブナやミズナラなどの広葉樹です。それに対して人工林は、スギやクロマツなどの針葉樹です。人工林は、主に木材として活用するために植えられています。中でも、特に多いのがスギです。スギは成長が早く、まっすぐのびます。また、加工しやすい特徴があります。そのため、スギはたくさん植えられて活用されてきたのです。一方、人工林の中には、防風林として、海からふく強い風から住民の生活を守る役割をもつ森林もあります。その多くは、厳しい環境にたえることができるクロマツなどが植えられています。

鱒ヶ沢町の森林は、半分以上を天然林がしめ、ブナやミズナラなどの広葉樹が広がっています。一方、人工林には、スギやクロマツなどの針葉樹が植えられているのです。

鱒ヶ沢町の人工林と天然林に育っている木の種類



森林のうち8.81 km<sup>2</sup>は、木がはえていない場所などだよ



## 町の森林の特徴を覚えましょう

鱒ヶ沢町の森林の広さは、270.56 km<sup>2</sup>。民有林と国有林の広さを比べると、国有林の方が広いんだ。また、森林は成り立ちによって人工林と天然林に分けられ、鱒ヶ沢町では天然林の方が広いんだよ。

木の種類では、人工林はスギなどの針葉樹が多いんだ。そして、天然林はブナなどの広葉樹が多いんだよ。

白神山地の中で、世界自然遺産に登録されたエリアはすべてが国有林なんだ。そして、ほとんどが自然の力で育った天然林のブナなどの広葉樹の森なんだよ。鱒ヶ沢町の森林について聞かれたら、教えてあげようね。



# 4. 山のめぐみ 町の林業



町で育った木は、建築の材料や燃料に使われているんだよ。

林業の仕事って、どんなことをしているの？



## (1) 木材の活用

鱒ヶ沢町で育った木は、やがて伐採され「木材」となり、建築の材料や燃料として活用されています。人工林に多い針葉樹も天然林に多い広葉樹も活用されています。中でも多いのは針葉樹のスギです。また、間伐によって伐採された木も活用されています。間伐は、森林の一本いっぽんの木に日光を当て、太く立派な木を育てるために一部の木を間引く作業です。特に成長のおそい木や、曲がってしまった木などを間引きます。

伐採された木は、製材工場や合板工場、六戸町の単板積層材工場、平川市のバイオマス発電所などに出荷されます。また、個人の家のまきなどにも使われています。

製材工場では、木を柱や板などに加工します。また、合板工場や単板積層材工場では、木材をうすくむいた板をはり合わせて合板製品などに加工されます。合板製品に加工された木材は、主に建物の柱や床板、かべなどの建築材料として使われています。一方、バイオマス発電所に出荷された木は、電気をつくるための燃料として使われています。

伐採された木は、建築材料や燃料として、私たちの身近なところで活用されているのです。



木を伐採する様子

【提供：青森県】



町のスギと青森県産ヒバを活用した「海の駅わんど前」バス庭（バス停）

## (2) 守り育てる林業

林業は、木材をつくり出す産業です。苗木を植え、手入れをして木を育て、そして収穫します。木が大きくなるまでには長い年月がかかります。そのため、森林の持ち主や林業にたずさわる人たちは、計画的にさまざまな作業を行っています。どのような作業を行っているのか見てみましょう。

林業で行う主な作業は、下刈りや枝打ち、間伐などです。下刈りとは、木の成長をさまたげる雑草や低い木などを取り除く作業です。また、枝打ちは、木の下枝やかれた枝を切り落とす作業。枝打ちすることで、節の少ない木に育てます。「木材の活用」で紹介した間伐も、太くりっぱな木を育てるために行われる作業です。林業では、こうした作業を計画的に行っています。

舞戸小学校と西海小学校では、2011（平成23）年から緑の少年団の活動をしています。活動の内容はその年によって違いますが、ときには、スギの苗木を植えたり、枝打ちなど、林業の作業の一部を体験しています。

木材をつくり出す林業では、計画的に作業を行うことで、森林を守り育てているのです。



下刈り作業の様子

【提供：青森県】



間伐を体験する緑の少年団



## 木材を使って工作をしてみましょう

町の木は、私たちの身近なところで、木材として活用されているんだね。建物の柱や床板、かべなどに使われているんだ。こうして木を活用するために、森林を守り育てる林業が行われているんだよ。林業では、苗木を植えたり、下刈りや枝打ち、間伐などさまざまな作業をしているんだ。

大切に育てられた木を使って、工作をしてみよう。舞戸町の「アジモク」や赤石町の「三林興商」で木材を販売しているよ。電話で何をつくりたいのかを伝え、どんな種類の木を使ったら良いか、相談してみるといいよ。



# 5. 山のめぐみ 白神山地の生きものたち



白神山地には、どんな生きものがすんでいるのかな？

白神山地にすむ動物や、季節ごとに見られる植物を調べてみよう。

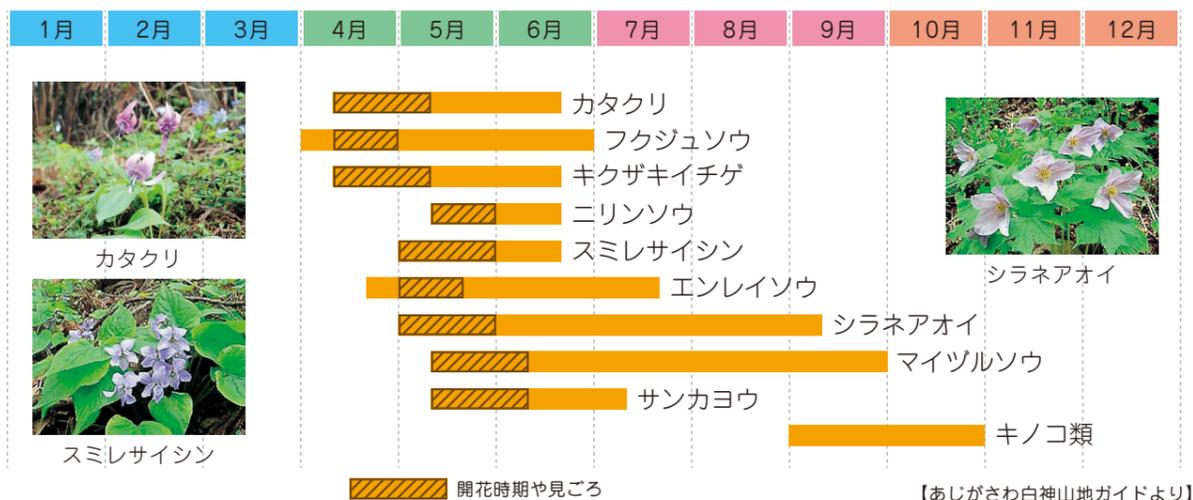


## (1) 白神山地に生きる植物

白神山地には、500種をこえるさまざまな植物が自生しています。中には、青森県で初めて見つかった大変めずらしい植物もあります。ナデシコ科の新種「アオモリマンテマ」や、ベンケイソウ科の「ツガルミセバヤ」などです。また、「シラガミクワガタ」は、現在のところ、白神山地でしか確認されていません。このように、白神山地は全国的に貴重な植物を含めて、多くの植物が生育している場所です。

白神山地は、季節によってどのように変化していくのでしょうか。春は一年で最も多くの花が咲く季節です。まだブナの葉が生いしげっていないため、地面や低木にたっぷりと光が注ぎ植物を育みます。夏は、ブナの葉の色がこい緑色になり、森の生命力が感じられる季節。花の数は少なくなるものの、木々のすき間から光がさしこむ場所では小さな花を見ることができます。木々の葉が赤や黄色へと染まっていく秋は、木の実やキノコなど実りの季節です。こうした山のめぐみは、冬をむかえる動物たちにとって貴重な栄養の源です。そして、山全体が深い雪でおおわれる冬。ブナも葉を落とし、静かな世界が広がります。白神山地では、春から秋にかけて多くの植物が見られます。

### 「白神の森 遊山道」で見ることができる主な植物



## (2) 白神山地にすむ動物

白神山地には、さまざまな生きものが暮らしています。そして、その生きものたちは、バランスを保ちながらお互いの命をつないでいます。

ブナの森は、秋になると大量の葉を落とします。土に積もった落ち葉やかれた木は、やがて栄養豊富な土となり植物を育みます。植物を食べる「草食動物」が肉を食べる「肉食動物」に食べられ、それらの動物の死がいは、土の中の「土壌生物」という小さな生きものによって分解されます。これは、目に見えないほど小さな生きものですが、かれた植物や死んだ動物を土に返すという大切な働きをしています。このように、「食べる・食べられる」関係を「食物連鎖」といいます。

白神山地にすむ「クマゲラ」は、カラスくらいの大きさの日本最大のキツツキです。ブナの実が好物の「ツキノワグマ」もいます。森の中で食物連鎖の頂点に立つのは、ウサギやヤマドリなどをえさとする「イヌワシ」です。白神山地にはたくさんの生きものがいて、お互いに関わりあいながら次の世代へと命をつないでいるのです。

### 白神山地にすむ代表的な動物

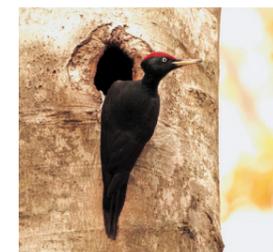
- ツキノワグマ
- ニホンカモシカ (特別天然記念物)
- ニホンザル
- クマゲラ (天然記念物)
- イヌワシ (天然記念物)
- クマタカ



ニホンカモシカ



ニホンザル



クマゲラ



イヌワシ

【画像4点提供：白神山地ビジターセンター】



### 植物と動物を調べてみましょう

白神山地には、たくさんの植物や動物がいるんだね。そして、お互いに食べたり食べられたりしながらバランスを保っているんだ。だから、その中のどれかが極端にかたよると、森も動物もバランスをくずしてしまうんだって。

「白神の森 遊山道」入口にある「くろもり館」では、白神山地にすむ動物や植物を紹介しているよ。森にすむ生きものを調べてみよう。遊山道を歩くと、たくさんの昆虫や鳥が見られるよ。サルが見られることもあるんだって。遊山道を歩きながら白神山地の植物や動物を観察してみよう。



# 6. 山のめぐみ 白神山地のブナの木



しらかみさんち、せがいし  
白神山地が、世界自  
ぜんいさん とうろく  
然遺産に登録された  
のはなぜ？



ブナの木にはどんな  
とくちよう  
特徴があるのかな？

## (1) 世界自然遺産のブナの森

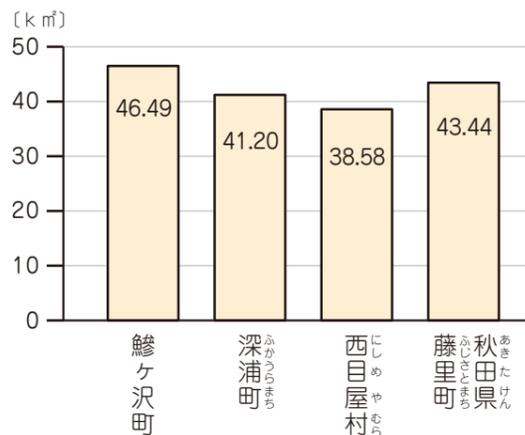
白神山地は、青森県と秋田県にまたがる、総面積約1,300 km<sup>2</sup>におよぶ広大な山地です。ブナは、いまから約8,000年前から生育していたことがわかっています。このうち、原生的なブナ林でしめられている区域169.71 km<sup>2</sup>が、1993（平成5）年12月に「世界自然遺産」として登録されました。

その理由は、白神山地のブナ林が原生的な状態を保っていること。また、世界でも例がないほど、さまざまな植物や動物が自生・生息し、命の営みをくり返していること。このようなことから、白神山地はきわめて価値が高いと評価されたのです。

ブナの森は、「緑のダム」と呼ばれています。ブナの落ち葉が厚い腐葉土となって、スポンジのように水をたくわえるからです。そのため、ブナの森を歩くと柔らかなじゅうたんのよう地面がふわふわしています。豊富な栄養分と水をたくわえた土は、さまざまな植物や動物の命を育む源です。

世界自然遺産に登録された区域は、青森県と秋田県の4町村にまたがっています。そのうち、鱒ヶ沢町の登録面積は46.49 km<sup>2</sup>。4町村の中で最も広いのです。

世界自然遺産の市町村別登録面積

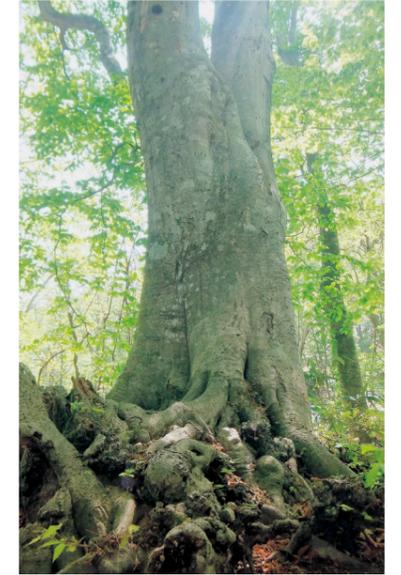


※町村別面積は、小数点第三位以下四捨五入  
【林野庁より】



## (2) ブナの木

ブナは、スギなどの針葉樹に比べて生長がおそい木です。5～10年で高さ1mほどしかなく、樹木の中でも特に生長がおそいといわれています。樹齢50～100年でようやく種子をつけはじめます。このころが、ブナの生長のピークです。ブナの寿命は300年前後といわれていますが、樹齢200年を過ぎたころから、だんだんと弱っていきます。



### 【ブナの幹】

ブナの幹は、まだらのような模様が見られるのが特徴です。これは、幹にコケ類や菌類がついてできたものです。このコケ類や菌類は、ブナの木をかんそうから守る役割を果たしています。

### 【ブナの葉】

ブナの成木は、数十万枚の葉をつけるといわれています。春にいっせいに開いた葉は、一週間から10日ほどで完全な大きさになります。そして、秋になると黄色く色づき、やがてすべて地面に落ちてしまいます。ブナの葉はゆっくりと分解されるため、地面がふかふかになるのです。

### 【ブナの実】

ブナの花は、4～5月ごろに咲きます。銀白色の毛でおおわれ、夜の気温が低くなる時には保温の役割も果たします。9～10月になると実をつけます。ブナの実は、クマやニホンザルの大好物です。



### 季節ごとのブナの木を見てみましょう

白神山地は、ブナ林が原生的な状態を保っていることなどが評価されて、世界自然遺産に登録されたんだ。青森県と秋田県の4町村にまたがっているけど、鱒ヶ沢町の登録面積がいちばん広いんだよ。

ブナの木は、季節によってどんどん姿を変えていくんだよ。いろんな表情を見せるブナの木の様子を見に行ってみよう。



# 7. 川のめぐみ 町を流れる川



あしがさわまち  
鱒ヶ沢町には大きな  
川が流れているけど、  
一番長い川はどの  
川？

川にはどんな生き物  
が生息しているのか  
な？



## (1) 町を流れる3本の川

鱒ヶ沢町には、3本の大きな川が流れています。赤石川、中村川、鳴沢川です。川は、雨や雪どけ水などが高い所から低い所へ流れてできます。初めは細く小さな沢や川ですが、途中集まりながらやがて大きな川になり、海へと注ぎます。3本の川の始まりや水の活用について見てみましょう。

3本の川の中で最も長い川は、中村川です。中村川は、弘前市の岩木山のふもとが始まりです。中村地区、舞戸地区を通り、日本海へと注ぎます。中村川の長さは、44.9km。青森県を流れる川の中で七番目の長さです。一方、赤石川の始まりは、赤石地区の白神山。そして鳴沢川の始まりは、岩木山のとなりにある鍋森山です。

自然豊かな山々を通り栄養分をたっぷりふくんだ川の水は、田んぼや畑の農業用水として活用されています。また、中村川は、水道水に、そして赤石川は、魚の増殖にも活用されています。

このように、町を流れる3本の川は、私たちの暮らしや産業と深く関わりあっています。



町で一番長い川は、中村川だよ！

## (2) 川に生息する生物

3本の川には、多くの生き物が生息しています。魚やカニ、ヘビやカエル、そして昆虫などさまざまです。川に生息する主な魚とカニの種類を見ていきましょう。

鱒ヶ沢町が行った川の調査で、川によって生息する魚やカニの数が異なることがわかっています。赤石川と中村川には、アユやヤマメ、イワナなどが多く生息しています。一方、鳴沢川には、ヤツメウナギやモクスガニなどが多く生息しています。川によって生息する数が異なるのは、川の地形や川底の石、水質、そして流れの速さなどが違うからです。たとえばアユは、水質が良く、水量があり、エサとなる良質なコケが生える場所を好みます。赤石川と中村川は、アユが好む環境が整っているのです。また、海で成長して産卵のために川をのぼる魚もいます。シロウオやサケなどです。シロウオがのぼる川は赤石川と中村川。中村川では、中村川振興漁協の組合員が、毎年5月にシロウオ漁を行っています。そしてサケは、秋に産卵期をむかえ、赤石川・中村川・鳴沢川をのぼります。シロウオやサケなどが川で産卵するのは、川の環境が産卵に適しているからです。

このようにさまざまな魚やカニが生息しているのは、3本の川が生き物にとってすみやすい環境だからです。

### 川に生息する主な魚やカニ

- |     |  |
|-----|--|
| 赤石川 | アユ、ヤマメ、イワナ、サケ、カジカ、ウグイ、ヤツメウナギ、シロウオ、アメマスなど |
| 中村川 | アユ、ヤマメ、イワナ、コイ、サケ、カジカ、ウグイ、シロウオなど          |
| 鳴沢川 | サケ、ウグイ、ヤツメウナギ、モクスガニなど                    |



赤石川でアユ釣りを楽しむ人たち



### 川を長い順番に並べてみましょう

鱒ヶ沢町には、赤石川、中村川、鳴沢川の3本の大きな川が流れているんだ。川の水は、農業用水に使われているんだ。また、中村川は水道水や水力発電に、赤石川は魚の増殖にも使われているんだよ。川には魚やカニなどが生息しているけど、川の環境によって生息する数は違うんだ。

3本の川の中で最も長い川は、中村川だよ。川を長い順番に並べられるようになろうね。



# 8. 川のめぐみ 魚の増殖と養殖



魚の増殖と養殖って、  
どう違うのかな？

幻の魚と呼ばれるイ  
トウを鱒ヶ沢町で養  
殖しているんだ！



## (1) アユとサケの増殖

鱒ヶ沢町では、アユとサケの増殖に取り組んでいます。増殖とは、卵から一定の大きさになるまで育て、放流することです。魚介類の水あげ量を確保するために行われる漁業で、栽培漁業とも呼ばれます。

サケの増殖は、1978（昭和53）年、青森県が始めました。サケの水あげ量を増やすことが目的です。いまは、青森県から任された鱒ヶ沢町漁業協同組合がサケから採卵して育て、5cmほどに成長する4月上旬、赤石川と中村川に放流しています。放流したサケは成長にあわせて日本海沿岸からオホーツク海、北太平洋などを回り、産卵する時に生まれた川に戻る習性があるといわれています。

一方、アユは、1991（平成3）年から、町が試験的に飼育を始めました。赤石川に生息する「金アユ」と呼ばれるアユを守り、生息数を増やすためです。アユは、町内のアユ種苗生産施設で9月中旬ごろに採卵し、ふ化させます。その後、中間育成施設に移動させ、12cmほどの大きさに成長する5月下旬から6月上旬ごろ、川に放流します。2021（令和3）年現在、町で増殖したアユは23漁協と1団体に出荷され、赤石川と中村川を含む、青森県内20河川に放流されています。その数は、約32万尾におよびます。青森県で放流されているほとんどのアユが、鱒ヶ沢町で増殖されたアユです。



アユは、増殖のほかに、養殖もしているんだよ。大きく育ったアユは、食用やおとりアユとして販売しているんだ。

### アユとサケの放流

	サケ	アユ
放流時期	4月上旬	5月下旬～6月上旬
放流場所	赤石川、中村川	赤石川、中村川、青森県内18河川
放流時の大きさ	サイズ 約5cm 重さ 約1g	サイズ 約12cm 重さ 約6g
放流した数 2021(令和3)年	約2万尾	約32万尾



ひとつもり  
一ツ森地区のアユ養殖施設

## (2) イトウの養殖

鱒ヶ沢町では、アユとサケの増殖のほかに、イトウの養殖にも取り組んでいます。養殖とは、魚介類を大きくなるまで人の手で育て、販売する漁業です。増殖と養殖の大きな違いは、増殖は魚を放流しますが、養殖は魚を大きくなるまで育て、放流はしない点です。

イトウは、現在日本では北海道の一部にしか自生していないことから「幻の魚」と呼ばれる魚です。町は、そのイトウを新しい特産品とするために、1985（昭和60）年から養殖を始めました。イトウを養殖し販売するのは全国でもめずらしい取り組みです。

イトウの養殖には、白神山地から流れる豊富な沢の水を利用しています。この沢の水は、季節を通して水量や水温が一定に保たれているため、冷水性のイトウを養殖するのに適した環境なのです。2021（令和3）年現在、約1万5千尾のイトウを養殖しています。その中で、最も大きなイトウの大きさは約1.2m、重さは10kgほどあります。

イトウは油ののりが良いことから「川のトロ」とも呼ばれます。養殖されたイトウは、鱒ヶ沢町をはじめ、県内外の飲食店や宿泊施設などに販売されています。



採卵・ふ化させるための親魚  
(8年魚・約80cm)



出荷用のイトウ  
(4年魚・約50cm)



### 増殖場と養殖場を見学してみよう

鱒ヶ沢町では、魚の増殖と養殖を行っているんだね。増殖しているのは、サケとアユ。養殖しているのはイトウだよ。アユは食用やおとり用として一部を養殖もしているんだ。町内の飲食店で食べてみようね。

町内にある増殖場と養殖場は、見学することができるよ。でも、係の人はいろんな仕事をしているから、見学する前に申し込みが必要だよ。見学するときは、家族や友達もさそってグループで行こうね。



# 9. 大地のめぐみ 町の農業



あじがさわまち  
鱈ヶ沢町の農家では、  
どんな農産物を生産  
しているのかな？

鱈ヶ沢町のアスパラ  
ガス作付面積は、青  
森県内で一番なん  
だ！



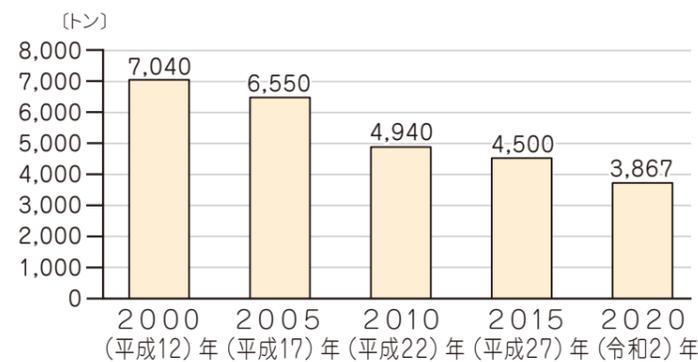
## (1) 鱈ヶ沢町の農業

町の発表によると、鱈ヶ沢町で農産物を生産し販売している農家の数は、2020（令和2）年現在、455戸です。2005（平成17）年に914戸あった農家の数は、15年間で459戸減りました。また、農家の半分以上は兼業農家で、農業を営みながら農業以外からも収入を得ています。

農家が生産する農産物の種類は、農家によって異なります。米だけを生産している農家もあれば、果樹類だけを生産している農家もあります。また、米・果樹類・野菜と、複数の農産物を生産している農家もあります。中でも最も多いのは米だけを生産する農家です。次に多いのは、果樹類だけを生産する農家と、米・果樹類・野菜と複数の農産物を生産する農家です。町で生産された農産物は、どこへ出荷されているのでしょうか。

出荷先は、農家や生産物によって異なります。たとえば、農協や市場に出荷している農家もあれば、インターネットなどで消費者に直接販売している農家もあります。そのうち、農協や市場に出荷された農産物は、卸売業者を通じて県内外のスーパーマーケットなどで販売されています。また、農家が直接町内のスーパーマーケットや海の駅わんなどの産地直売施設に出荷した農産物は、生産者の名前を表示して販売されています。

### 鱈ヶ沢町の米の収穫量



ショッピングセンターパルの  
鱈ヶ沢町で生産された農産物コーナー

## (2) 町の農産物

鱈ヶ沢町の農地で最も広いのは、田んぼです。2020（令和2）年の田んぼの面積は21.59km<sup>2</sup>です。果樹園と畑を合わせた面積は14.29km<sup>2</sup>。それぞれの農地では、どのような農産物が生産されているのでしょうか。

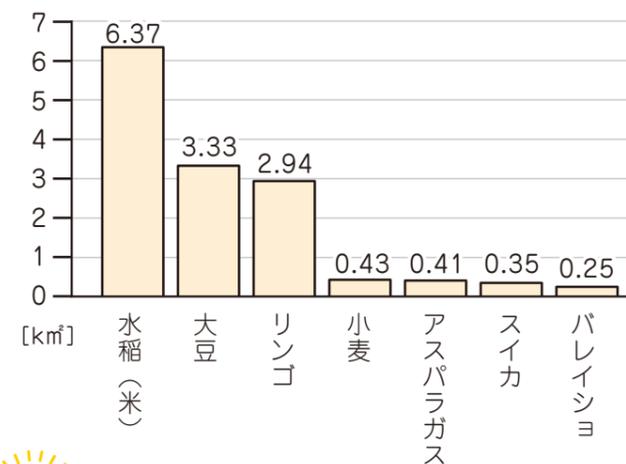
田んぼで生産されているのは米です。田んぼの面積は、2002（平成15）年以降、あまり変わりません。しかし、米を生産する農家の数や収穫量は減少しています。

果樹園では、主にリンゴが生産されています。そのうち、販売を目的にリンゴを生産している面積は、2015（平成27）年時点では2.45km<sup>2</sup>でした。それから5年後の2020（令和2）年には4.12km<sup>2</sup>に増えました。一部の果樹園では、ブドウも生産されています。

一方、畑で生産される農産物はさまざまです。販売を目的に作付されている面積が一番広いのは大豆です。次に広いのは小麦とアスパラガス。その次はスイカです。中でもアスパラガスの作付面積は、青森県内で一番です。

このように町の農地では、さまざまな農産物が生産され、町内外で販売されているのです。

### 農作物作付面積トップ7(2020年)



アスパラガス畑



### 鱈ヶ沢町で生産された農産物を食べましょう

鱈ヶ沢町で農業を営む農家は、2020（令和2）年現在、455戸あるんだね。その半分以上は兼業農家なんだ。

鱈ヶ沢町の農地では、米やリンゴ、さまざまな野菜が生産されているんだよ。中でも、アスパラガスの作付面積は、青森県内で一番なんだ。

「地産地消」って聞いたことあるかな？ 地元で生産された農産物を地元で消費するってことだよ。鱈ヶ沢町で生産された農産物を食べようね。



# 10. 大地のめぐみ 町の畜産業



はせがわしぜんぼくじょう  
長谷川自然牧場は、  
豚とニワトリを飼っ  
ているんだよ。

あびたにあ  
ABITANIA  
ジャージーファーム  
は、乳牛を飼ってい  
るよ。



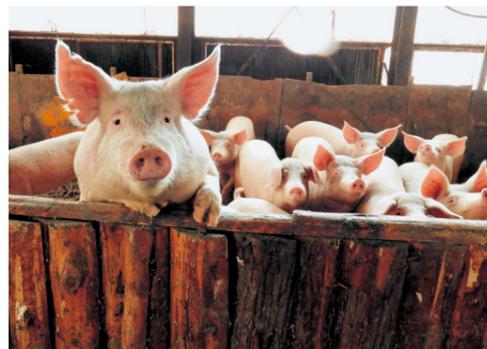
## (1) 長谷川自然牧場

あじがさわまちなるさわ  
鯉ヶ沢町の鳴沢地区には、畜産業を営む2つの牧場があります。きたうきたまち  
北浮田町の「長谷川自然牧場」と、たていしまち  
建石町の「ABITANIAジャージーファーム」です。まずは、長谷川自然牧場の特徴を見ていきましょう。

長谷川自然牧場が牧場を始めたのは、1986（昭和60）年です。2022（令和4）年現在、食肉用の豚とたまご用のニワトリを飼養しています。飼養とは、家畜に飼料を与えて育てることです。

長谷川自然牧場の飼養方法には、3つのこだわりがあります。一つは、豚やニワトリのエサです。エサは、残飯や野菜、果物、海水、殺菌効果がある炭などを発酵させたものです。二つ目のこだわりは、環境づくりです。家畜が生活する小屋の消毒は、薬剤ではなく「木酢」を使っています。そして三つ目は、豚を長く飼養することです。一般的な食肉用の豚の飼養期間は約6～7カ月ですが、長谷川自然牧場では、約10カ月育てて出荷しています。

長谷川自然牧場の豚は、出荷された後、主に食肉用やウインナー・ハムなどに加工されます。そしてたまごは、一つひとついねいにふいて出荷します。豚肉や加工品、たまごは、海の駅わんどをはじめ、町内外のスーパーなどで販売されています。また、飲食店にも供給されています。



長谷川自然牧場の豚舎の様子



海の駅わんどの商品コーナー

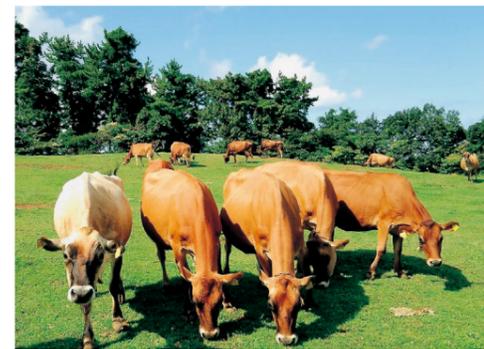
## (2) ABITANIAジャージーファーム

もう一つの牧場、ABITANIAジャージーファームの特徴を見てみましょう。

ABITANIAジャージーファームが牧場を始めたのは、1990（平成2）年です。2022（令和4）年現在、約100頭の乳用牛を飼養しています。その種類は、ジャージー種とホルスタイン種です。牧場では、子牛を産んだメス牛の乳をしぼり、牛乳や乳製品を生産しています。そしてオス牛は大きくなるまで育て、食肉用として出荷しています。

ABITANIAジャージーファームでは、牛を放し飼い式の牛舎で飼養しています。つなぎ留めていないので、牛は牛舎を自由に出入りしながら行動しています。乳しぼりは、朝と夕方の一泊2回。ホルスタイン種からしぼった牛乳は、「全農あおもり」に出荷しています。一方、ジャージー種からしぼった牛乳は、牧場にある「Cafe Miimu」などで販売しています。

Miimuは、2016（平成28）年にオープンしました。牛乳の販売のほか、ソフトクリームやヨーグルトなどの乳製品、食肉の加工製造・販売をしています。また、季節によって、店内で牛乳を使ったスープなどを味わうこともできます。Miimuでつくられた商品の一部は、町内外の宿泊施設などにも供給されています。



ABITANIAジャージーファームのジャージー種  
【提供:ABITANIAジャージーファーム】



Cafe Miimuの加工品



## 命のめぐみに感謝しましょう

鯉ヶ沢町には、2つの牧場があるんだよ。その一つ、長谷川自然牧場では、食肉用の豚とたまご用のニワトリを飼養しているんだ。もう一つの牧場、ABITANIAジャージーファームでは、乳用牛のジャージー種とホルスタイン種を飼養しているんだよ。

私たちは、豚肉や牛肉、たまご、魚介類などを食べて生きているよね。こうした食べ物は、生き物から命をいただいているんだよ。命に感謝して、残さずに食べようね。



# 11. 味わう ヒラメとイカを使った町グルメ



あじがさわ  
鱈ヶ沢ヒラメのツケ  
丼  
丼と鱈ヶ沢イカメン  
チって知ってる？

焼きイカ通りの焼き  
イカって、店によって  
とくちょう  
特徴があるんだよ！



## (1) ヒラメのツケ丼とイカメンチ

あじがさわまち  
鱈ヶ沢町は海に面していることから、昔からさまざまな魚介類が食べられてきました。中でも、ヒラメとイカは、町民に親しまれてきた魚介類です。特にヒラメは、お正月やお祝い事の時などに、主に刺身で食べられてきました。また、イカは、焼きイカやイカメンチなどとして、おかずやおやつとして親しまれてきました。

鱈ヶ沢町では、町民に親しまれてきたヒラメとイカを使って、町の活性化を図る取り組みが行われています。それが「鱈ヶ沢ヒラメのツケ丼」と「鱈ヶ沢イカメンチ」です。

ヒラメのツケ丼は、ヒラメの刺身をタレにつけこみ、味がしみこんだヒラメの刺身をご飯の上にのせた丼です。ヒラメは、日本海で育った天然のヒラメです。ツケ丼は、店ごとにタレや盛りつけが違い、それぞれ特徴あるツケ丼を味わうことができます。

一方、イカメンチは、細かく刻んだイカゲソと野菜を小麦粉などと混ぜあわせ、油で揚げたものです。イカメンチは、津軽各地にあります、野菜よりもイカゲソの量が多いことが鱈ヶ沢イカメンチの特徴です。使う野菜は、主にタマネギやニンジンですが、つくる人によってはキャベツや白菜などを加えます。

ヒラメのツケ丼とイカメンチは、町内の飲食店で食べることができます。また、町内外のスーパーでも弁当や惣菜として販売され、多くの人に親しまれています。



鱈ヶ沢ヒラメのツケ丼



鱈ヶ沢イカメンチ

## (2) 焼きイカ通り

鱈ヶ沢町の道路沿いには、鳴沢地区と赤石地区にまたがって、たくさんの焼きイカ店が建ち並んでいます。このことからこの通りは、「焼きイカ通り」と呼ばれ、2022（令和4）年現在、6つの店が並んでいます。

焼きイカ店の始まりは、1965（昭和40）年ごろです。当時、個人の家をまわって魚介類を販売する「行商」をしていた由利商店と加藤鮮魚店が焼きイカの販売を始めました。焼きイカがよく売れたことから、次々に店が増えていきました。

焼きイカは、開いたスルメイカを太陽と潮風に当てて干し、炭火で焼いたものです。つくり方は同じでも、店ごとに味に特徴があります。その理由の一つは、イカを干す時間の長さにあるといわれます。イカを干す時間が短ければ、身がやわらかくしっとりとした焼きイカになります。逆に干す時間が長ければ、味がこい焼きイカになります。それぞれの店では、天気や風の強さなどを見て、干す時間を調整しているのです。

焼きイカ通りの風景は、干したイカが白いカーテンのように見えることから「イカのカーテン」とも呼ばれています。焼きイカ通りには、焼きイカやイカの塩からなどを求めて、県内外から多くの人を訪れています。



スルメイカを干している様子  
(イカのカーテン)



スルメイカを焼いている様子



## お店を調べてみましょう

鱈ヶ沢町では、昔から町民に親しまれてきたヒラメとイカを使って、町を活性化する取り組みが行われているんだ。「鱈ヶ沢ヒラメのツケ丼」と「鱈ヶ沢イカメンチ」だよ。

また、鳴沢地区と赤石地区にまたがる焼きイカ通りでは、それぞれの店で味に特徴がある焼きイカが売られているんだ。

鱈ヶ沢町の観光情報を発信しているホームページ「あじ行く？」では、鱈ヶ沢ヒラメのツケ丼や鱈ヶ沢イカメンチ、焼きイカ店が紹介されているよ。お店を調べてみようね。



# 12. ふれあう 産業体験



農業体験って、どんな作業を体験できるのかな？

畜産業体験では、動物とふれあったり、エサやりなどを体験できるよ。



## (1) 農業体験

鱒ヶ沢町には、農業を体験できる農場があります。どのような作業を体験できるのか、見ていきましょう。

時期によってさまざまな農作業を体験できるのは、建石町の「風丸農場」と北浮田町の「今ファミリーファーム」です。風丸農場では、米とりんごやさくらんぼなどの果実を栽培しています。一方、今ファミリーファームでは、米とりんご・野菜を栽培しています。

2つの農場で体験できる内容は、時期によってさまざまです。たとえば、春は稲の苗を育てる作業や田植えを体験できます。風丸農場では、さくらんぼの収穫、今ファミリーファームでは、野菜の種まきも体験できます。夏は、りんごの実すぐり体験。今ファミリーファームでは、野菜の収穫も体験できます。そして秋には、りんごの収穫や稲刈り。冬は、りんごの木のせん定やマキ割りなどが体験できます。

すいかの収穫を体験できる農場もあります。赤石町の「カネヒラファーム」です。体験期間は、8月上旬から下旬までです。

農業体験では、農業を営む農家の人たちとふれあいながら、米や野菜、果樹類がどのように育つのかを学ぶことができます。

### 季節ごとの主な農作業体験

季節	作業内容
春	稲の育苗、田植え、野菜の種まき、さくらんぼの収穫など
夏	トマト・枝豆・すいかなどの野菜の収穫など
秋	ジャガイモ・なすなどの野菜の収穫、りんごの収穫、稲刈りなど
冬	りんごの木の剪定、マキ割りなど

## (2) 畜産業の体験

鱒ヶ沢町の2つの牧場では、畜産業を体験することができます。長谷川自然牧場とA B I T A N i A ジャージーファームです。

長谷川自然牧場で体験できるのは、動物とのふれあいや牧場体験、加工品づくりなどです。牧場体験では、ニワトリのたまご集めやエサやりなどを体験できます。また、加工品づくりでは、牧場で生産された豚肉やたまごを使って、ソーセージやお菓子などをつくります。

一方、A B I T A N i A ジャージーファームで体験できるのは、牛とのふれあいや加工品づくりです。牛とのふれあいでは、乳しぼりやエサやり、牛のブラッシング、子牛の散歩などを体験できます。また、加工品づくりでは、牧場で生産された牛乳を使って、バターをつくります。

畜産業体験では、動物とふれあい、畜産業の仕事、命や食の大切さを学ぶことができます。

### 主な牧場の体験コース

長谷川自然牧場	一年中体験できます
	ソーセージづくり、お菓子づくり（シュークリーム・ケーキなど） 天然酵母パンづくりなど
A B I T A N i A ジャージーファーム	春～秋の期間体験できます
	乳しぼり体験、バターづくり体験、作業体験（エサやり、ブラッシングなど）



### 産業を体験してみよう

鱒ヶ沢町では、農業と畜産業が体験できるんだよ。

農業体験は、時期によって体験できる内容が違うんだ。田植えや野菜の種まきを体験できるのは春だよ。そして、夏は野菜の収穫。りんごの収穫や稲刈りを体験できるのは秋だよ。

畜産業を体験できるのは、長谷川自然牧場とA B I T A N i A ジャージーファームだよ。動物とふれあったり、エサやりも体験できるよ。

農業や畜産業は、私たちの生活を支える大切な産業だよ。どんな仕事なのか、体験してみようね。体験するには予約と体験料が必要だよ。行く前に確認してね。また、やってみたい作業があったら、いつ体験ができるのか聞いてみてね。

県内外からも農業・畜産業を体験する人がおとず訪れているんだよ。



# 13. ふれあう 白神の森 遊山道



「白神の森 遊山道」  
って、どんなところ?

谷の底から水がわき  
出ている場所がある  
んだよ!



## (1) 白神の森 遊山道

鱒ヶ沢町の黒森地区に、「白神の森 遊山道」があります。世界自然遺産に登録された地域と同じような自然を体感できる場所で、散策道が整備されています。

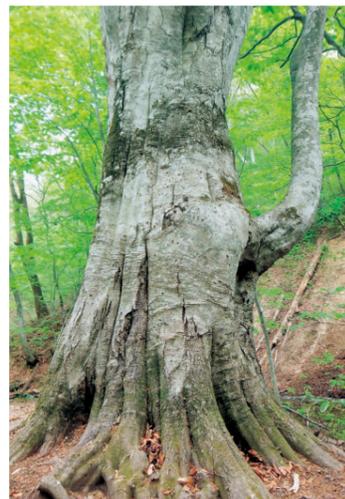
白神の森は、江戸時代、田んぼに水を引くための弘前藩の領地で、木を切ることが禁じられていました。また、明治時代以降も植林や伐採をすることなく、黒森地区の人々によって大切に守られてきました。こうして長い間、守られてきたことから、遊山道には、ブナが原生的な状態で残っているのです。

遊山道の道は、昔、山仕事をする人々が利用した細く険しい道の名残です。そのため、散策道は、遊歩道と呼ぶには少し険しく、登山道と言うほどには厳しくない道です。このことから「遊山道」と名づけられました。遊山道には、「ブナ群落」や「森の湧きつぼ」などがあります。

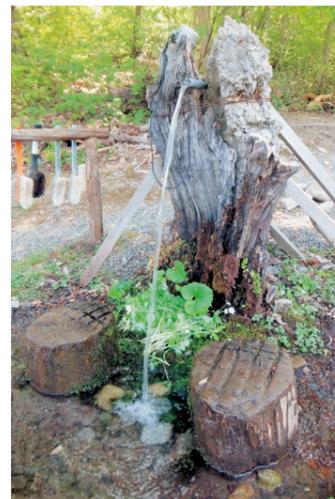
遊山道は、原生的な景観を間近に観察しながら、散策を楽しめる場所なのです。



白神の森の散策道



クマの爪あとが残るブナの木



出入口の湧き水

## (2) ガイドツアー

白神の森 遊山道では、散策するコース別にプランがあり、白神山地に詳しいガイドが案内してくれます。ガイドと一緒に散策することで、ブナの木や白神山地に自生する植物など、多くのことを知ることができます。

白神の森 遊山道を散策するには、鱒ヶ沢町役場内の政策推進課へ申し込みと入山料が必要です。また、白神山地などを案内してくれるガイドツアーもあり、プランによって予約や料金が必要です。



### ■短時間で満喫コース

約45分～1時間



### ■森のせせらぎコース

約1時間～1時間30分



## 白神の森 遊山道を歩いてみましょう

白神の森 遊山道では、世界自然遺産に登録された地域と同じような自然を体感できるんだよ。ガイドが案内してくれるから、白神山地について、より詳しく知ることができるよ。

白神の森には、さまざまな動物がすんでるんだ。クマが出ることもあるんだって。ガイドツアーに参加して、安全に白神の森を楽しもうね。

ガイドツアーは、いつ行われているのかな? 詳しく知りたい時は、鱒ヶ沢町役場内 政策推進課に相談してみるといいよ。



# 14. ふれあう 町ならではのスポーツと自然体験



あじがさわまち  
鱈ヶ沢町にあるゴルフ場とスキー場に行ったことある？

山・川・海でもいろいろ体験できるんだよ！



## (1) 鱈ヶ沢町ならではのスポーツ

鱈ヶ沢町の中村地区には、ゴルフ場とスキー場があります。いずれも岩木山のふもとのなだらかな自然の地形を利用してつくられました。

ゴルフができるのは「青森スプリング・ゴルフクラブ」です。ゴルフ場には、初心者から上級者まで楽しめる、18ホールのコースがあります。このコースは、世界で活躍したアメリカのプロゴルファー「アーノルド・パーマー」によって設計されたものです。

一方、スキーやスノーボードなどのスポーツを楽しめるのは「青森スプリング・スキーリゾート」です。スキー場には、初級・中級・上級の14コースがあります。最も長いコースの長さは、3.4km。晴れた日には、ゲレンデから日本海や津軽平野を見わたすことができます。また、雪で作ったかべを使ってジャンプやスピン、ちゅう返りなどの技をくり広げる、ハーフパイプなどもあります。ハーフパイプは、全日本大会などでも利用されています。

ゴルフを楽しめるのは、4月下旬から11月中旬まで。スキーやスノーボードなどを楽しめるのは、豊富な雪が降る12月中旬から4月上旬までです。鱈ヶ沢町ならではの自然の地形を利用したゴルフ場やスキー場には、県内外や国外から毎年多くの利用客が訪れています。



青森スプリング・ゴルフクラブ  
【提供：青森スプリング・ゴルフクラブ】



青森スプリング・スキーリゾート  
【提供：青森スプリング・スキーリゾート】

## (2) 鱈ヶ沢町ならではの自然体験

自然の中で楽しめるのは、スポーツだけではなくありません。鱈ヶ沢町には山・川・海があり、さまざまな自然体験ができます。山・川・海ごとに見ていきましょう。

まず、山で気軽に体験できるのは山歩きです。町内には、白神山地をガイドと歩くツアーがあり、初めて山歩きをする人でも安心して楽しめます。季節によっては、ストックを持って山道を歩くノルディックウォークや、スノーシューをはいて雪の上を歩くツアーなども行われています。

一方、川で体験できるのは、川釣りやスタンドアップパドルなどです。スタンドアップパドルとは、専用のボードに乗ってパドルをこぎながら水上を進むもの。中村川の下流から日本海まで、水の上から自然の音や景色を楽しむことができます。

そして、海で体験できるのは、海釣りや海水浴などです。町の海水浴場は、はまなす公園と新設海浜公園の2カ所。いずれも、7月中旬の海開きから8月中旬まで海水浴が楽しめます。

鱈ヶ沢町は、山・川・海の自然にめぐまれた町です。町では、この豊かな自然を活用した、さまざまな自然体験ができるのです。



スタンドアップパドル  
(7月下旬～9月末)  
【提供：GOOD ADVENTURE】

### 遊漁券が必要な魚種と遊漁期間

		あかし川 赤石川	なかむら川 中村川
遊漁料	1日	800円	400円
	1年	6,000円	3,000円
遊漁期間	アユ	7月1日～翌年3月31日	
	ヤマメ	4月1日～9月30日	
	イワナ	4月1日～9月30日	
	ウグイ	1月1日～12月31日	
	カジカ	1月1日～12月31日	—
	コイ	—	1月1日～12月31日



### 自然とふれあってみましょう

鱈ヶ沢町に、ゴルフ場とスキー場があるのは知ってるかな？ 春から秋まではゴルフ、冬はスキーやスノーボードが楽しめるんだ。

スポーツのほかにも、山・川・海の自然の中でさまざまな体験ができるよ。山では山歩き、川では川釣りやスタンドアップパドル。そして、海では海釣りや海水浴。体験の種類によっては、料金や予約が必要だよ。町でどんな自然体験ができるか、「あじ行く？」や施設などのホームページで探して、体験してみようね。



# 15. むかえる 観光案内所と移動手段



あじがさわ  
鱈ヶ沢駅の中に「鱈  
がさわまちかんこうあんないじょ  
ヶ沢町観光案内所」  
があるんだよ。

鱈ヶ沢町を観光する  
には、どんな移動手  
段があるのかな？



## (1) 町の観光案内所

毎年多くの観光客が、鱈ヶ沢町を訪れています。町の発表では、2019（令和元）年に町を訪れた観光客の数は、約64万4千人です。観光客の中には、何度も町を訪れている人もいれば、県外や外国から初めて町を訪れる人もいます。そして、初めて町を訪れる人の中には、鱈ヶ沢町のことを良く知らない人もいます。こうした観光客に役立つのが、観光案内所です。観光案内所の場所と役割を見ていきましょう。

鱈ヶ沢町には、2カ所の観光案内所があります。鱈ヶ沢駅の中の「鱈ヶ沢町観光案内所」と海の駅わんどの中の「観光情報コーナー」です。観光案内所には、たくさんのパンフレットやチラシが置かれています。鱈ヶ沢町の見所が書かれたパンフレットや地図、町内の宿泊施設や飲食店のチラシなどさまざまです。また、観光客の問いあわせに答えるスタッフがいます。観光客は、スタッフに鱈ヶ沢町についていろいろたずねます。主な問いあわせは、鱈ヶ沢町ならではの名所や食べ物、目的地への移動手段などです。こうした問いあわせに答え、鱈ヶ沢町を案内するのが、観光案内所の役割です。

また、鱈ヶ沢町観光案内所では、自転車の貸し出しもしています。「あじがさわレンタサイクル」です。レンタサイクルは、観光客はもちろん、「あじバス」や「五能線」を利用して買い物に来る町民なども利用することができます。

### あじがさわレンタサイクル

貸し出し・返す場所	鱈ヶ沢町観光案内所
貸し出し期間	4月1日～10月31日
貸し出し時間	午前8時30分～午後4時
貸し出し条件	体調良好な方 中学生以上の方
基本料金 (3時間以内)	電動アシスト自転車 500円

【鱈ヶ沢町観光ポータルサイト「あじ行く？」より】



鱈ヶ沢駅にある観光案内所

## (2) 観光客の移動手段

鱈ヶ沢町は、青森県内で八番目に面積が広い町です。江戸時代の街並みや文化がいまも残る鱈ヶ沢地区。山や川など自然が豊かな赤石地区。スキーやゴルフなどのスポーツやキャンプが楽しめる中村地区。鱈ヶ沢駅や多くの商業施設がある舞戸地区。そして、春になると菜の花畑を楽しめる鳴沢地区。観光客は、このように見所が広い範囲にまたがる鱈ヶ沢町を観光するには、どのようにして移動したら良いのでしょうか。

町内を移動する主な手段は、レンタサイクルとバス、そしてタクシーです。レンタサイクルは、鱈ヶ沢地区や舞戸地区を回るのに便利です。しかし、広い範囲を移動するには適していません。広い範囲を移動するのに便利なのは、バスとタクシーです。バスは、町と町外をつなぐ路線バスと町内各地を運行するコミュニティバス「あじバス」があります。あじバスは14路線があり、町の主要な場所に116カ所のバス停があります。運賃は、町内どこまで乗っても1乗車100円です。また、決められたフリー乗車区間では、好きな場所で乗り降りすることができ便利です。一方、タクシーは、料金がかかりますが、いつでも行きたい場所に行けるので便利です。タクシーには、運転手が観光案内をするタクシープランもあり、季節や目的によってお得に利用することもできます。

鱈ヶ沢町の移動手段は、レンタサイクルとバス、タクシーです。広い範囲を観光するには、目的にあわせて乗り物を選ぶことができます。

### タクシープラン

赤石渓流とくろくまの滝コース 6月上旬～10月下旬

鱈ヶ沢駅→くろくまの滝散策→海の駅わんど→鱈ヶ沢駅

光信公の館見学と海の駅コース 5月1日～10月31日の金・土・日

鱈ヶ沢駅→光信公の館→海の駅わんど（鱈ヶ沢相撲館）→鱈ヶ沢駅

鱈ヶ沢町でお買い物30分プラン

鱈ヶ沢駅→焼きイカ通り→鱈ヶ沢駅

鱈ヶ沢駅→海の駅わんど→鱈ヶ沢駅

このほかにも、わさおファミリー「ちょめ」に会いに行くプランや、菜の花畑を見に行くプランなどもあるんだよ。



### 観光客に聞かれたら教えてあげましょう

毎年多くの観光客が鱈ヶ沢町を訪れているんだよ。観光客は、鱈ヶ沢町について良く知らないから、宿泊施設やお店、移動手段などを聞かれたら教えてあげようね。移動手段は、レンタサイクルとバス、タクシーだよ！自分が知らないことを観光客に聞かれたら、観光案内所があることを教えてあげてね。



# 16. むかえる 町の宿泊施設



あしがさわまち  
鱒ヶ沢町には、どんな宿泊施設があるのかな？

おんせん  
温泉がある宿泊施設や、キャンプができる場所もあるんだよ。



## (1) 舞戸・鳴沢地区の宿泊施設

鱒ヶ沢町には、宿泊できるホテルや旅館、簡易宿所があります。簡易宿所とは、住宅などを活用した施設や民宿のことです。宿泊施設の中には、温泉や山歩きツアー、産業体験ができるなど、特徴のある施設もあります。

鱒ヶ沢町の宿泊施設を利用する人の目的は、人それぞれ。たとえば、観光で町を訪れる人もいれば、仕事で訪れる人もいます。中には、宿泊施設の部屋や食事、サービスなどが気に入って、宿泊することが目的の人もあります。

舞戸・鳴沢地区にある宿泊施設のうち、温泉がある宿泊施設は2軒。「鱒ヶ沢温泉ホテルグランメール山海荘」と「鱒ヶ沢温泉水軍の宿」です。2軒とも、日帰りで温泉を利用することもできます。また、ホテルグランメール山海荘では、季節によってヨガや地吹雪体験などの体験メニューも実施しています。

舞戸・鳴沢地区の宿泊施設の多くは、駅や海の近くにありま。そのため、鉄道を利用して鱒ヶ沢町を訪れる人などに便利です。

### 舞戸・鳴沢地区の宿泊施設

種別	施設名	住所
旅館・ホテル	鱒ヶ沢温泉ホテルグランメール山海荘	舞戸
	鱒ヶ沢温泉水軍の宿	舞戸
	おの尾野旅館	舞戸
簡易宿所	はせがわしぜんぼくじょう 長谷川自然牧場	鳴沢



鱒ヶ沢温泉ホテルグランメール山海荘の露天風呂

【提供：鱒ヶ沢温泉ホテルグランメール山海荘】

## (2) 赤石・中村地区の宿泊施設

自然豊かな赤石・中村地区の宿泊施設は、海や赤石川、スキー場・ゴルフ場の近くにあります。

赤石・中村地区の宿泊施設のうち、温泉がある宿泊施設は2軒です。「ロックウッド・ホテル&スパ」と「熊の湯温泉旅館」です。いずれも、日帰りで温泉を利用することもできます。また、白神山地のガイドツアーなども行っています。

一方、「民宿東洋赤羽」には、貸し切りの漁船で海釣りを体験する宿泊プランがあります。釣りの時間によっては、釣った魚を料理して味わうこともできます。そして、「長平青少年旅行村・鱒ヶ沢キャンプパーク」には、ログハウスやバンガロー、大型研修棟があります。ログハウスには、キッチンや冷蔵庫、お風呂なども備わっています。また、キャンプを楽しむこともでき、バーベキューコーナーやドッグランも整備されています。

赤石地区と中村地区の宿泊施設は、海や川、スキー場・ゴルフ場の近くにありま。豊かな自然を楽しみたい人やゴルフ場・スキー場を利用する人などに便利です。

### 赤石・中村地区の宿泊施設

種別	施設名	住所
旅館・ホテル	ロックウッド・ホテル&スパ	中村
	熊の湯温泉旅館	赤石
	民宿東洋赤羽	赤石
	長平青少年旅行村 鱒ヶ沢キャンプパーク	中村
簡易宿所	白神自然一ツ森校 「くまげらの家」	赤石



長平青少年旅行村・鱒ヶ沢キャンプパーク



### 白神の森 遊山道を歩いてみましょう

鱒ヶ沢町には、ホテルや旅館・簡易宿所などの宿泊施設があるんだ。施設によっては、温泉や体験メニューがあるところもあるんだよ。また、鱒ヶ沢キャンプパークには、ログハウスやバンガローがあるよ。バーベキューコーナーなどを、日帰りで利用することもできるんだ。



鱒ヶ沢駅から近い宿泊施設はどこかな？ 温泉があるのは？ 鱒ヶ沢町の宿泊施設を聞かれたら、教えてあげられるようになるだろうね。鱒ヶ沢町の宿泊施設について、「あじ行く？」のホームページで調べてみてね。

# 17. むかえる 海の駅わんど



海の駅わんどには、お店がいっぱいあるよね。

あじがさわすもうかん  
鱒ヶ沢相撲館には舞  
の海の化粧まわしも  
てんじ  
展示されているよ！



## (1) 海の駅わんど

あじがさわす  
鱒ヶ沢町には、海の駅わんどがあります。わんどは、2002（平成14）年に、町の観光と農林水産物の拠点としてオープン。2022（令和4）年に20周年をむかえました。2022（令和4）年現在、魚介類や農産物、おみやげなどを販売するお店や飲食店、多目的広場、鱒ヶ沢相撲館があります。

海の駅わんどで魚介類を販売しているのは、「鱒ヶ沢町漁協直売所」です。わんどの近くにある鱒ヶ沢漁港に水あげされた新鮮な魚介類や加工品などを販売しています。そして、農産物を販売しているのは、農産物直売所「あじ・彩・感」です。あじ・彩・感では、主に鱒ヶ沢町で収穫された野菜や果実のほか、総菜やお菓子などを販売しています。

飲食店は、食堂・おみやげ品「どん」と「おそばやさんわ」。この2つの飲食店は、食事ができます。どんでは、ヒラメのツケ丼をはじめ、海の幸を使った丼などを味わうことができます。そして、「CAFÉ 水とコーヒー」では白神山地の水を使ったコーヒーを。「マルゴトジュース」では地元の果実を使ったジュースを味わうことができます。また、焼きイカのお店もあります。

海の駅わんどは、鱒ヶ沢町の観光と農林水産物の拠点です。鱒ヶ沢町ならではの魚介類や農産物、おみやげ品、食べ物などを求め、2019（令和元）年には、県内外から約19万5千人の人が訪れました。



海の駅わんど



農産物直売所「あじ・彩・感」

## (2) 鱒ヶ沢相撲館～舞の海ふるさと棧敷～

海の駅わんどの二階に、「鱒ヶ沢相撲館～舞の海ふるさと棧敷～」があります。鱒ヶ沢相撲館では、日本の国技である相撲の伝統や文化、舞の海をはじめとする郷土出身力士の活躍などを紹介しています。鱒ヶ沢相撲館を設計したのは、工業デザイナーの水戸岡鋭治さんです。水戸岡さんは、JR九州の観光列車「アクアエクスプレス」や「ななつ星 in 九州」など、数多くの鉄道車両や駅舎などをデザインした方です。また、建築を担当したのは鱒ヶ沢町出身の戸澤忠蔵さん。戸澤さんは、皇居内の宮殿や迎賓館、国会議事堂などの内装、国内外の高級ホテルの家具などを数多く手がけています。

鱒ヶ沢相撲館は、「力士回廊」「土俵棧敷」「舞の蔵」の展示室と、休憩スペースなどに利用できる「相撲茶屋」があります。まず、入口を入って目を引くのは大相撲の土俵を3分の2の大きさに再現した土俵棧敷です。土俵の奥にある大きなスクリーンでは、舞の海と小錦の名勝負をはじめ、名力士の取組が上映されています。また、土俵のまわりには座布団が置かれ、大相撲見物の気分を味わえます。

一方、力士回廊や舞の蔵では、鱒ヶ沢町出身力士「舞の海」の少年時代から大相撲での活躍のほか、舞の海の髷、衣類、化粧まわしなどを展示しています。また、土俵のつくり方や行司の役割などもパネル展示されています。

相撲の王国と呼ばれる青森県。そして鱒ヶ沢町もまた、昔から相撲が盛んな町です。相撲の伝統や文化、郷土出身力士の活躍を知ることができるのが、鱒ヶ沢相撲館です。



鱒ヶ沢相撲館に再現された土俵

### 鱒ヶ沢相撲館

場所	海の駅わんど二階
開館時間	午前9時～午後5時
休館日	1月1日～2日
入場料	無料



### 海の駅わんどがどんな施設か教えてあげましょう

海の駅わんどは、鱒ヶ沢町の観光と農林水産物の拠点なんだよ。わんどには、魚介類や農産物、おみやげ品などを販売するお店があるんだ。ご飯を食べたり、コーヒーを飲んだりできるよ。また、観光情報コーナーや鱒ヶ沢相撲館もあるんだ。

鱒ヶ沢相撲館では、相撲の伝統や文化、舞の海をはじめとする郷土出身力士などを紹介しているんだよ。海の駅わんどがどんな施設か聞かれたら、教えてあげようね。

